

ふくしまの 今が分かる新聞

vol.112
令和7年11月20日(木) 発行

「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内外に避難されている皆さまや被災者・避難者支援に携わる多くの方々へ、避難者支援の取組や福島の復興に向けた動きなど、「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。



PICKUP VIEW

クマSUNテラス

（大熊町）

飲食店や文具店等が並ぶ「クマSUNテラス」。隣接する産業交流施設「CREVA おおくま」とともに人々の憩いの場になっています。

特集

12市町村のくらしマップ

今注目の商業・医療・福祉施設はこれ！

12市町村のくらしマップ

今注目の商業・医療・福祉施設はこれ！



今回は、各市町村から商業・医療・福祉に関する注目施設を紹介してもらいました！
各施設の詳細については、ホームページをご覧ください。お問い合わせ先までご連絡ください！



ハシドラッグ飯館店



村に新たに開店した商業施設。医薬品や食品、生活雑貨も販売しています。
所 飯館村草野字大師堂1
☎ 0244-42-1620
(飯館村産業振興課)

おおまちマルシェ

新鮮野菜や手作り総菜、焼きたてパンなどが好評の街なかのスーパーです。
所 南相馬市原町区大町2丁目99-2
☎ 0244-26-7125



ふれあい福祉センター (ふれあいセンターなみえ内)



介護・福祉・生活支援の相談ができるほか、デイサービスも併設。
所 浪江町権現堂字矢沢町6-1
☎ 0240-34-4685 (社会福祉法人浪江町社会福祉協議会)

道の駅 なみえ

国保浪江診療所

双葉町産業交流センター

イオン双葉店



8/1にオープン！食料品や日用品、家庭用医薬品を取り揃えています。
所 双葉町長塚字町西36-1
☎ 0240-33-0127
(双葉町復興推進課)

原地区商業施設



大熊中央産業拠点にオープン予定の食品スーパーです。
所 大熊町下野上
☎ 0240-23-7643
(大熊町ゼロカーボン推進課)

共生サポートセンター さくらの郷



特養「桜の園」とカフェ等がある「トータルサポートセンターとみおか」を併設。
所 富岡町本岡字王塚36
☎ 0246-27-2500
(社会福祉法人光美会)

ここなら笑店街



スーパー、ホームセンター、飲食店等10店が入居する「笑ふるタウンならは」内の商業施設。
所 楡葉町北田字中満256
☎ 0240-23-6771
(一般社団法人ならはみらい)

ひろのてらす

多世代交流スペース ぶらっとあつと

誰もが自由に集い、仕事や勉強もできる憩いの交流スペースです。

所 広野町下北迫折返35-4
☎ 0240-23-6882
(合同会社ちゃのまプロジェクト)



いいいて村の道の駅までい館

飯館村交流センターふれ愛館

いいいてクリニック

道の駅かわまた

国保山木屋診療所

山木屋地区復興拠点商業施設 とんやの郷

食料品などを販売するミニスーパーや食堂を運営しています。
所 川俣町山木屋字日向40-1
☎ 024-563-2021
(川俣町原子力災害対策課)



Domo岩井沢

CREVAおおくま

くまSUNテラス

linkる大熊

おおくまーと

大熊町診療所

県立ふたば医療センター附属病院

川内村国民健康保険診療所

川内村コミュニティセンター

県立ふたば医療センター附属ふたば復興診療所

楡葉町地域活動拠点施設 まざらっせ

田村市立都路診療所・都路歯科診療所

外来診療のほか、訪問看護や訪問診療も行っています。
所 田村市都路町古道字寺下50
☎ 0247-75-2003
(田村市立都路診療所)



複合商業施設ショッピングセンター YO-TASHI

全ての用事(用足し)を済ませることができる複合商業施設です！
所 川内村下川内字宮ノ下25-1
☎ 0240-23-5551
(合同会社かわうち屋)



…商業施設 …交流施設 …医療・福祉施設 …帰還困難区域

※医療施設は、公的機関や病床数20床以上の病院等、主な施設を掲載しています。

令和7年度 第5回福島県復興公営住宅の入居者募集について

復興公営住宅の入居者の募集を下記の日程で行います。

※募集期間は変更となる場合がありますので、
最新情報は入居支援センター HP でご確認ください。

詳しくはこちら



募集期間 令和7年12月1日(月)～9日(火)

入居予定 令和8年2月以降

対象者

- ▶ 避難指示区域等から避難されている方
- ▶ 平成23年3月11日時点で、避難指示が解除された区域に居住していた方
- ▶ 東日本大震災の地震・津波被災者

- ▶ 平成23年3月11日時点で中通り、浜通り（避難指示が継続している区域を除く）に居住していた方
 - ▶ 比較的収入が低く、県営住宅の入居資格を備えている方
- ※住宅に困窮していることが要件となります。

問い合わせ 福島県復興公営住宅入居支援センター ☎024-522-3320

高速道路の無料措置について

詳細は、NEXCO東日本
HPをご確認ください。



警戒区域等に居住されていた方

原発事故による警戒区域等からの避難者に対する高速道路の無料措置が、避難者の生活再建に向けた一時帰宅等の移動（福島県内等の対象ICを入口または出口とする走行）を対象に実施されています。なお、利用する際は「ふるさと帰還通行カード」が必要となり、被災時に一部の地域に住所を有していた方については、更新時に申請していただく区間のみが無料措置の対象となります。

- ◆ 無料措置の実施期間が令和8年3月31日まで延長されました。
- ◆ 令和7年9月1日から中型車のうちトラックタイプの車両が無料措置対象から除外されました。

母子避難者等

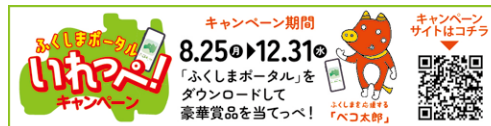
原発事故により避難して二重生活を強いられている家族の再会を支援するため、原発事故による母子避難者等（浜通り・中通り〔警戒区域等を除く〕）に対する高速道路の無料措置が実施されています（避難元と避難先の最寄りICを入口及び出口とする走行が対象）。利用する際は、令和7年度用の証明書（有効期限：令和8年3月31日まで）が必要となります。

〇〇市町村 避難者 高速道路無料 検索

問い合わせ 【証明書の申請に関すること】 各市町村
【母子避難者等の高速無料措置に関すること】
福島県避難者支援課 ☎024-523-4250

「ふくしまポータル」ダウンロードキャンペーンについて

ふくしまポータルは、県のイベント情報などを発信している総合窓口アプリです。現在、アプリをダウンロードの上、ユーザー登録いただいた方の中から抽選で、宿泊券や県産品などが当たるキャンペーンを実施しています。この機会に、ぜひダウンロードの上、ご活用をお願いします。



ダウンロード

Android

iPhone



生活再建支援拠点を紹介します

県外へ避難されている方の相談対応や本県の支援策に関する情報提供、交流会の開催等を行う拠点を全国26か所に設置しています。今回は、静岡・京都に設置している拠点を紹介します。

26か所すべての拠点の連絡先等情報は、コチラから

ふくしま連携復興センターHP



静岡県

福島県県外避難者
相談センター
「ここさこ」

〒422-8066
静岡県静岡市駿河区泉町3-6
サンシティ泉301号室
TEL 0120-42-2828 / 054-204-6177
メール fukushima.katei@gmail.com
相談日時 火・水・金 9:00～16:30



相談者様の気持ちに寄り添うことを大切にしながら、一緒に解決方法を探っていくことを心がけています。また、関係機関との橋渡しの役割も丁寧にしています。まずは、お気軽にご連絡ください。

京都府

なごみ

※来所される際は、事前にご連絡ください。

〒600-8833 京都府京都市下京区七条
大宮西入西酢屋町10
TEL 080-8146-5034
メール info@fucco-nagomi.com
相談日時 月・水・金 10:00～17:00
※担当エリアは、京都府と滋賀県



避難してきて一番困るのが「どこに相談すればよいのか、土地勘や知人が少ないのでわからない」こと。その最初の相談をお受けしています。ひとりで悩まず、まずはお気軽にご相談ください。

住宅確保・移転サポート事業

福島、茨城、栃木、埼玉、千葉、東京、神奈川及び新潟の各都県で、令和8年3月の応急仮設住宅の供与期間終了後の新たな住まいの確保を支援するため、「避難者住宅確保・移転サポート事業」を実施しています。ご自分で住宅を見つけられずお困りの方の生活再建を後押しします。

申込・
問い合わせ **福島県生活拠点課**
☎024-521-6933

被災者生活再建支援金申請

富岡町、大熊町、双葉町、浪江町では、東日本大震災に係る支援金を、令和8年4月10日まで受け付けています。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問い合わせ

富岡町生活環境課 ☎0240-22-2111
大熊町生活支援課 ☎0240-23-7444
双葉町住民生活課（いわき支所）
☎0246-84-5200
浪江町住宅水道課 ☎0240-34-0232

不動産取得税の軽減措置について

東日本大震災で被災した不動産の所有者が、それらに代わるものを令和8年3月31日までに取得した場合又は原子力災害で被災した不動産の所有者が、それらに代わるものを避難指示解除から4年以内に福島県内に取得した場合、取得した不動産に係る不動産取得税が軽減されます。

申請方法などはこちら



県外避難する高校生の就職支援

福島県外へ避難中の高校生で、県内での就職を希望する方向けに、就職支援を行います。進路アドバイザーが、皆さんの希望に沿った求人情報を提供。利用を希望される方は、現在通学している高校の先生を通じて、就職希望地区や希望業種などをお知らせください。

問い合わせ **（株）福島人材派遣センター進路アドバイザー係**
☎024-521-5111

デジサポ福島相談窓口について

帰還者のテレビ受信相談等の支援を行う「デジサポ福島」の受信相談体制が9/1から対応可能となりました。
受付時間▶ 土日・祝日・年末年始休業日を除く9時～16時

問い合わせ **総務省福島原発避難区域
テレビ受信者支援センター
（デジサポ福島）**
☎022-393-9779

消費生活無料法律相談等について

県消費生活センターでは、借金・多重債務問題や震災に関連した契約トラブルなど様々な消費生活相談に対応するため、法律の専門家等による相談を実施しています。

詳しくはコチラ



問い合わせ **福島県消費生活センター（相談専用電話）**
☎024-521-0999

平日夜間・土曜窓口の開設

原子力損害賠償紛争解決（ADR）センターでは、通常の窓口に加え、弁護士等と話せる平日夜間・土曜窓口を開設します（ご利用は無料）。福島事務所での対面の他、ご自宅等から電話・オンラインでも利用可能です。

詳しい利用（予約）方法は
こちらから



予約・
問い合わせ **原子力損害賠償紛争解決センター**
☎024-941-0164

東京電力によるご請求のお願い

2023年4月から「中間指針第五次追補等を踏まえた追加賠償」のご請求を受け付けております。お手元にご請求書が届いていない場合やご請求書の記載方法がご不明な場合は、訪問によるご相談・ご請求書作成のお手伝いも承っておりますので、以下お問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ **東京電力ホールディングス株式会社福島
原子力補償相談室** ☎0120-926-470

公的住宅ローンの申込み受付

住宅金融支援機構では、災害で住宅に被害を受けられた方に対する全期間固定金利の**災害復興住宅融資（建設・購入・補修）**の申込みを受け付けています。詳細は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

相談会（相馬、富岡）・
Web相談はこちら



問い合わせ **住宅金融支援機構カスタマー
センター** ☎0120-086-353

年末年始のイベントをご紹介します！

TOMIOKA まち灯り 2025



富岡駅前に冬を鮮やかに彩るイルミネーションが点灯します。色とりどりに装飾された会場内には撮影スポットもありますのでぜひご来場ください。

時 **令和7年12月1日（月）～26日（金）**
17:00～21:00
所 **JR富岡駅前**
関 **一般社団法人富岡町観光協会**
☎0240-23-7366

請戸漁港出初式



海上の安全と豊漁を祈願する毎年恒例の出初式。色鮮やかな大漁旗をなびかせ、大海原へ出港する様子は圧巻です。

時 **令和8年1月2日（金）**
所 **請戸漁港**
関 **浪江町農林水産課農林水産係**
☎0240-34-0246

双葉町ダルマ市



双葉ダルマ販売の他、飲食店等の様々なブースが軒を並べます。江戸時代から続く伝統の祭りへぜひお越しください。

時 **令和8年1月10日（土）・11日（日）**
所 **JR双葉駅前**
関 **双葉町復興推進課**
☎0240-33-0127

全国避難者情報システム等への避難情報の届出のお願い

避難情報に変更(転居や帰還など)がありましたら、避難先の市区町村へ「全国避難者情報システム」への届出をお願いします。届けた所在地宛てに、福島県や避難元市町村からのお知らせなどを送付できるようになります。

併せて、13指定市町村(※)から避難されている方は、原発避難者特例法に基づく届出も避難元市町村宛てにご連絡いただくようお願いします。避難先においても一定の行政サービスを受けることができますようになります。

13指定市町村(※)

いわき市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村

問い合わせ 福島県避難者支援課 ☎024-523-4250

全国避難者情報システムへの届出

①避難先の変更がある場合
(転居など)

②避難を終了する場合
(帰還・定住など)

①の場合

②の場合

現在お住まいの避難先市区町村及び転居後の避難先市区町村の双方へ届出

現在お住まいの避難先市区町村へ届出

原発避難者特例法に基づく届出

13指定市町村から避難されている方で、避難情報に変更がある場合、避難元市町村へ届出

川内村



ふくしまVOICE

第46回

ふるさとに帰還した人、まちに移住してきた人の「いま」をご紹介します。

インタビューの様子はYouTube動画でも配信しています。右の二次元コードからご覧ください。



かわうちワイン株式会社
栽培醸造管理部門マネージャー

あだち たかし
安達 貴さん

■ 広大なブドウ畑が広がる川内村に移住！ワイン造りに情熱を注ぐ

「ワイン造りは奥が深い世界。天候に左右されるのでなかなか思い通りにはいかないけれど、それが面白いところでもあります」と微笑むのは、東京都出身の安達貴さん。都内の大学で醸造について学び、卒業後は山梨県や青森県のワイナリーに勤務。その後フリーの醸造家として活動する中で、浜通り各地で新たに始まったワイン事業に携わるようになり、2020年に娘と2人で川内村へ移住しました。「新設するかわうちワイナリーで醸造責任者をやりませんか?と誘われたのが移住のきっかけ。こんな広いブ

ドウ畑と醸造管理を任せてもらえるなら、自分のスキルや経験を十分に生かせると思いました」と、安達さんは畑を見渡します。現在かわうちワイナリーでは、試験栽培を含めて約30種類のブドウを栽培し、年10～15銘柄のワインをリリースしているそう。村民の普段の食事に合うワインを目指しており、「村の気候や土壌に合うブドウの品種は何か、どんなワインを今後造っていけばいいか、試したいことがたくさんあります」と語る安達さん。川内村の自然と真摯に向き合い、ワイン造りに情熱を注ぎ続けます。



ブドウ栽培から醸造まで全工程を手がけます



代表銘柄「ヴィラージュ」シリーズ

読者アンケート

お答えいただいた方に抽選で、福島県の素敵な特産品をプレゼント!

郵便はがきもしくは、福島県避難者支援課へのメールに①～③の必要事項をご記入の上、お送りください。

アンケート

「ふくしまの今が分かる新聞」で今後新しく設けてほしいコーナーを教えてください。
(自由記述)

応募締切 2025年12月26日(金)

※当日消印有効 ※個人情報は賞品の発送にのみ使用します。
※アンケートの回答は紙面で紹介させていただく場合があります。

〈郵便はがきでの応募の場合〉

960-8670

福島県庁
避難者支援課
「ふくしまの今
が分かる新聞」係

- ① アンケート回答
- ② 記事の感想、今後取り上げてほしい情報、紙面や県政へのご意見
- ③ 住所・氏名・年齢・電話番号

〈メールでの応募の場合〉

二次元コードを読み込むか
下記のアドレスを打ち込み、
①～③の必要事項をご記入の上送信してください。

hinanshashien@pref.fukushima.lg.jp



抽選で
10
名様



浜鶏ラーメン

(3食入×2箱)

鳥藤本店(富岡町)

鶏の旨味を凝縮したスープに、縮れ中細麺がほどよく絡みます。2019年のJR東日本お土産グランプリ食品部門で銀賞を受賞した逸品です。



ふくしまが
もっと分かる

バックナンバーもチェック!

福島 今が分かる新聞

検索

